年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校　令和８年度　　教科　理科　科目　生物

教　科：　理科　　科　目：　生物　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　4 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：藤森　）　（B組：藤森　）

使用教科書：　（　東京書籍　生物　）

教科　理科　の目標：

【知　識　及　び　技　能】	日常生活や社会との関連を図りながら，生物や生物現象について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

科目　生物　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら，生物や生物現象について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　生命現象と物質 【知識及び技能】 生物現象について理解し，観察，実験に関する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生物現象について考察し、レポート等で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生物現象に主体的に関わり，探究しようとする態度を養う。	1章　細胞と物質 1節　細胞を構成する成分 2節　生体膜のはたらき 3節　細胞の構造 4節　タンパク質の構造	【知識・技能】 生物や生物現象について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	36
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名　遺伝情報の発現と発生 【知識及び技能】 生物現象について理解し，観察，実験に関する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生物現象について考察し、レポート等で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生物現象に主体的に関わり，探究しようとする態度を養う。	1章　遺伝情報とその発現 1節　ＤＮＡの構造 2節　ＤＮＡの複製 3節　遺伝情報の流れ 4節　ＲＮＡと転写 5節　翻訳のしくみ 6節　遺伝情報の変化	【知識・技能】 生物や生物現象について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	39
	定期考査			○	○		2
3学期	単元名　遺伝情報の発現と発生 【知識及び技能】 生物現象について理解し，観察，実験に関する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生物現象について考察し、レポート等で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生物現象に主体的に関わり，探究しようとする態度を養う。	3章　遺伝子を扱う技術 1節　遺伝子を増幅する技術 2節　塩基配列を解読する技術 3節　遺伝子組み換え技術の利用 4節　遺伝子や細胞を扱う技術の課題	【知識・技能】 生物や生物現象について、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して科学的・論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		1
							合計 109